

岡山県立高松農業高等学校資料館(旧岡山県立農学校堆肥舎)



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	おかやまけんりつたかまつのうぎょうこうとうがっこうしりょうかん(きゅうおかやまけんりつのうがっこうたいひしゃ)
所在地	岡山市北区高松原古才
指定年月日	平成19年10月2日
解説	明治42年(1909)に県立農学校の堆肥舎として建築された。煉瓦造、平屋建、屋根は入母屋造、茅葺で、小屋組はトラス構造。壁面の煉瓦は、フランス積みと呼ばれる複雑で装飾的な手法が採用され、壁の上部は漆喰仕上げとなっており、堆肥舎という用途にしては贅沢な仕様と考えられる。昭和期後半以降、校舎改築・整備が進む中でも農業科の実習室として利用され、卒業生からも学校のシンボリック存在として保存された。現在、学校関係資料や農機具等を展示・保管する資料館として活用されている。
アクセス方法	備中高松駅から徒歩7分
公開状況	見学の際は事前連絡要 問合せ先:086-287-3111
設備	
備考	